

次の表計算ソフトに関する設問に答えよ。

この問題で使用する表計算ソフトの仕様は下記のとおりである

SUMIF 関数

指定された範囲に含まれるセルのうち、検索条件に一致するセルに対応する合計範囲の合計を求める。なお、合計範囲は省略可能であり、省略された場合は範囲の合計を求める。

書式：SUMIF(範囲, 検索条件, [合計範囲])

IF 関数

条件が真の時に 真の場合 , 偽の時に 偽の場合 の計算結果や値を返す。

IF 関数の中に IF 関数を入れることができる。

書式：IF (条件式 , 真の場合 , 偽の場合)

VLOOKUP 関数

検査値と検査範囲のセルの値（範囲値）とを比較し、「範囲値＝検査値」となるときの行に対し、列番号で指定された列内にある値を返す。

書式：VLOOKUP (検査値, 検査範囲, 列番号)

検査値 : 検査の値または対象セル番地

検査範囲 : 検査開始セル番地 : 検査終了セル番地

列番号 : 検査範囲の列を 1 として数えたときの列の番号

RANK 関数

順序に従って範囲内の数値を並べ替えたとき、数値が何番目に位置するかを返す。

順位は 0 を指定すると降順, 1 を指定すると昇順になる。

書式：RANK (数値, 範囲, 順位)

式

=に続けて計算式や関数などを入力する。

セル番地の参照

セル番地に \$ を付けることで、絶対番地（絶対参照）を表す。

J商店では、10種類の商品を扱い販売している。商品の売上は1日ごとに商品別に集計し売上表に入力している。9月の売上表は表1のようになっている。また、表はすべて同一シート上に作成される。

表1 売上表

	A	B	C	D
1				
2		日付	商品コード	売上数量
3		9月1日	C001	15
4			C002	8
5			C006	12
6			C007	4
7			C008	3
8			C009	16
9		9月2日	C002	5
10			C003	6
11			C010	2
		⋮	⋮	⋮
199		9月30日	C001	3
200			C002	16
201			C005	6
202			C007	20

<設問1> 売上表（表1）から売上分析表（表2）を作成する。売上分析表にはあらかじめ商品コード、商品名、単価が入力されており、各商品の月間売上数量、売上金額、売上順位を求める。以下の問に答えよ。

表2 売上分析表

	F	G	H	I	J	K
1						
2	商品コード	商品名	単価	月間売上数量	売上金額	売上順位
3	C001	商品P	1,000	246	246,000	5
4	C002	商品Q	1,200	346	415,200	1
5	C003	商品R	1,500	152	228,000	6
6	C004	商品S	800	168	134,400	8
7	C005	商品T	300	439	131,700	9
8	C006	商品U	2,500	166	415,000	2
9	C007	商品V	3,100	104	322,400	3
10	C008	商品W	2,200	131	288,200	4
11	C009	商品X	900	71	63,900	10
12	C010	商品Y	1,700	117	198,900	7
13	合計				2,443,700	

(1) 売上分析表の I 列に商品ごとの月間売上数量を求めるため、I3 に入力する式を解答群から選べ。ただし、I3 の式は I4～I12 に複写する。

(1) の解答群

- ア. =SUMIF(C\$3:C\$202, F3, D\$3:D\$202)
- イ. =SUMIF(\$C3:\$C202, G3, D\$3:D\$202)
- ウ. =SUMIF(D\$3:C\$202, F3, C\$3:C\$202)
- エ. =SUMIF(\$D3:\$D\$202, G3, C\$3:C\$202)

(2) 売上分析表の J 列に商品ごとの売上金額を求め、売上金額の順位（降順）を求めるため K3 に入力する式を解答群から選べ。ただし、K3 の式は K4～K12 に複写する。

(2) の解答群

- ア. =RANK(\$J3, \$J3:\$J12, 0)
- イ. =RANK(J3, I\$3:I\$12, 0)
- ウ. =RANK(J\$3, J\$3:J\$12, 0)
- エ. =RANK(J3, J\$3:J\$12, 0)

<設問 2> 各商品から生じる利益を求めるため、各商品の利益率を調査し利益率表を作成した。各商品の利益は売上金額から消費税額を差し引き、その結果に利益率をかけて求める。以下の問に答えよ。

表 3 利益率表

	F	G	H
14			
15	消費税	0.05	
16			
17	商品コード	商品名	利益率
18	C001	商品P	0.10
19	C002	商品Q	0.12
20	C003	商品R	0.15
21	C004	商品S	0.07
22	C005	商品T	0.20
23	C006	商品U	0.18
24	C007	商品V	0.05
25	C008	商品W	0.10
26	C009	商品X	0.12
27	C010	商品Y	0.15

表4 売上分析表

	F	G	H	I	J	K	L
1							
2	商品コード	商品名	単価	月間売上数量	売上金額	売上順位	利益
3	C002	商品Q	1,200	346	415,200	1	47,333
4	C006	商品U	2,500	146	365,000	2	62,415
5	C007	商品V	3,100	104	322,400	3	15,314
6	C008	商品W	2,200	131	288,200	4	27,379
7	C001	商品P	1,000	231	231,000	5	21,945
8	C003	商品R	1,500	149	223,500	6	31,849
9	C010	商品Y	1,700	117	198,900	7	28,343
10	C004	商品S	800	168	134,400	8	8,938
11	C005	商品T	300	439	131,700	9	25,023
12	C009	商品X	900	66	59,400	10	6,772
13	合計				2,369,700		

(3) 表4は表2の売上分析表を売上順で並べ替え、利益を求める列を追加した表である。売上分析表のL列に商品ごとの利益を求めるためL3に入力する式を解答群から選べ。ただし、L3の式はL4～L12に複写する。

(3) の解答群

- ア. $= (1 + \$G15) * J3 * VLOOKUP(F3, F\$18:H\$27, 3)$
 イ. $= (1 + G\$15) * J\$3 * VLOOKUP(F3, F\$18:H\$27, 3)$
 ウ. $= (1 - G\$15) * J3 * VLOOKUP(F3, \$F18:\$H27, 3)$
 エ. $= (1 - G\$15) * J3 * VLOOKUP(F3, F\$18:H\$27, 3)$

<設問3> 表5は表を利益の降順に並べかえ、利益構成比率と利益構成比率累計を求め、次のように商品をグループ化した表である。

- ・Aグループ…利益の累積構成比率が70%未満の商品
- ・Bグループ…利益の累積構成比率が70%以上90%未満の商品
- ・Cグループ…利益の累積構成比率が90%以上の商品

表5 売上分析表

	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
1										
2	商品コード	商品名	単価	月間売上数量	売上金額	売上順位	利益	利益構成比率	利益構成比率累計	グループ
3	C006	商品U	2,500	146	365,000	2	62,415	23%	23%	A
4	C002	商品Q	1,200	346	415,200	1	47,333	17%	40%	A
5	C003	商品R	1,500	149	223,500	6	31,849	12%	51%	A
6	C010	商品Y	1,700	117	198,900	7	28,343	10%	62%	A
7	C008	商品W	2,200	131	288,200	4	27,379	10%	72%	B
8	C005	商品T	300	439	131,700	9	25,023	9%	81%	B
9	C001	商品P	1,000	231	231,000	5	21,945	8%	89%	B
10	C007	商品V	3,100	104	322,400	3	15,314	6%	94%	C
11	C004	商品S	800	168	134,400	8	8,938	3%	98%	C
12	C009	商品X	900	66	59,400	10	6,772	2%	100%	C
13	合計				2,369,700		275,310	100%		

(4) L3 に利益の合計を求めた後、利益の構成比率を求めるため M3 に入力する式を解答群から選べ。ただし、M3 の式は M4～M12 に複写する。

(4) の解答群

ア. $=L3/L\$13$ イ. $=L\$3/L\13 ウ. $=L\$13/L3$ エ. $=L3/L13$

(5) 売上構成比率累計を求めるため、M3 を N3 に複写した後、N4 に入力する式を解答群から選べ。ただし、N4 の式は N5～N12 に複写する。

(5) の解答群

ア. $=M3+M4$ イ. $=N3+M4$ ウ. $=N3+M3$ エ. $=N\$3+M\4

(6) 表 5 で、商品のグループを O 列に表示するためセル O3 に入力する式を解答群から選べ。ただし、O3 の式は O4～O12 に複写する。

(6) の解答群

ア. $=IF(N3>0.7, "A", IF(N3>0.9, "B", "C"))$
イ. $=IF(N3>0.7, "A", IF(N3<0.9, "B", "C"))$
ウ. $=IF(N3<0.7, "A", IF(N3<0.9, "C", "B"))$
エ. $=IF(N3<0.7, "A", IF(N3<0.9, "B", "C"))$

<設問 4> 表 5 の売上分析表から推測できることを (7) の解答群から選べ。

(7) の解答群

ア. 売上金額の順位と利益の順位は同じである。
イ. 売上金額の順位と利益率の順位は同じである。
ウ. 売上数量が多いほど利益率は高い。
エ. 売上金額の順位と利益構成比率の順位とは異なる。